

令和 8 年度 東京都立砂川高等学校 通信教育実施計画

教 科	国語	レポート通数	6	担当者	藤井 浩太郎
科 目	現代の国語（前期）	必要面接指導時数／実施時数	2／1 2	対 象	全生徒
単位数	2	試験	前期末に実施		

教科書	新編 現代の国語（東京書籍）
学習書等	新編 現代の国語 学習書
その他	なし

○教科（ 国語 ） の目標

知識及び技能	国語に関する基礎的な知識を身につけ、文章の理解や表現に適切に活用することができる。
思考力・判断力・表現力等	読解や表現の過程において、情報を整理・比較・関連付けながら適切に判断し、自分の意見を形成・表現することができる。
学びに向かう力、人間性等	言葉を通して他者の考えや文化を理解しようとし、多様な価値観を尊重しながら自分の考えを形成しようとする態度を養う。

○科目（ 現代の国語 ）の目標

知識及び技能	思考力・判断力・表現力等	学びに向かう力、人間性等
実生活において求められる文章読解能力や文章作成能力を身につける。	自分の意見や考えを言語化し、的確に表現する能力を身につける。	言語を通じて他者と交流を深めようとする姿勢を養う。

○ 評価の方法

知識及び技能	思考力・判断力・表現力等	学びに向かう力、人間性等
添削課題の取り組み	添削課題の取り組み 面接指導の取り組み	添削課題の取り組み 面接指導の取り組み

※ 単位の修得は、定められた通数のレポートに合格し、必要面接指導時数を満たし、学期末の定期試験を受験した上で、各観点の目標の達成状況が十分と判断されれば認められる。各観点の達成状況は上記の評価に基づいて評価する。

○年間指導計画

月	単元	単元の具体的な指導目標	教科書・学習書 該当ページ	添削 課題	提出 期限	面接指導	メディア利用 (NHK高校講座)
5	自己を見つめる	【知識及び技能】 文・話・文章の効果的な組み立て方や接続の仕方について理解している。 【思考力・判断力・表現力等】 「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などについて叙述を基に的確に捉え、要旨や要点を把握している。 【学びに向かう力、人間性等】 粘り強く筆者の主張の要旨を捉え、今までの学習を生かして自分の興味・関心を確認し、考えをまとめ、伝えようとしている。	教科書 P 1 2 ～ 1 7	第 1 回	5/13	第 1 回 「ルリボシカミキリの青」 第 2 回 「水の東西」	
5	他者に出会う	【知識及び技能】 言葉には、認識や思考を支える働きがあることを理解している。 【思考力・判断力・表現力等】 「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などについて叙述を基に的確に捉え、要旨や要点を把握している。 【学びに向かう力、人間性等】 比較を通じて粘り強く「東西」の文化の差異への理解を深め、自分の興味や関心を他者に伝えようとしている。	教科書 P 3 3 ～ 3 8	第 2 回	5/20	第 2 回 「水の東西」 第 3 回 「〇〇の東西」で意見文を書こう	
6	言葉と生活 1	【知識及び技能】 図表や画像などには多くの情報やメッセージが込められていることを理解している。 【思考力・判断力・表現力等】 図表や画像の確認・比較を通して自分なりの意見をもち、適切にそれを表現している。 【学びに向かう力、人間性等】 図表に込められたメッセージを積極的に読み取り、自分の興味や関心を他者に伝えようとしている。	教科書 P 6 3 ～ 6 6	第 3 回	6/3	第 4 回 「グラフや写真の読み取り方」	

6	社会と関わる	【知識及び技能】 常用漢字の読みに慣れ、主な常用漢字を書き、文や文章の中で使っている。 【思考力・判断力・表現力等】 「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などについて叙述を基に的確に捉え、要旨や要点を把握している。 【学びに向かう力、人間性等】 筆者の体験談から筆者の思いを理解し、今までの学習を生かして職業について見聞きしたことを発表しようとしている。	教科書 P 1 0 0 ～ 1 0 5	第 4 回	6/17	第 5 回 「鍋洗いの日々」	
6 ・ 7	世界とつながる	【知識及び技能】 実社会において理解したり表現したりするために必要な語句の量を増すとともに、語句や語彙の構造や特色、用法及び表記の仕方などを理解し、話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 【思考力・判断力・表現力等】 「読むこと」において、目的に応じて、文章や図表などに含まれている情報を相互に関係づけながら、内容や書き手の意図を解釈したり、文章の構成や論理の展開などについて評価したりするとともに、自分の考えを深めている。 【学びに向かう力、人間性等】 粘り強く取り上げられた具体例の展開に注目しながら、筆者の「美しさの発見」についての価値観や主張を理解し、今までの学習を生かして「美しさ」を知るために必要な感受性の養い方について自分の考えを深め、話し合おうとしている。	教科書 P 1 5 2 ～ 1 5 9	第 5 回	7/1	第 8 ・ 9 回 「美しさの発見」	
7	未来に目を向ける	【知識及び技能】 実社会において理解したり表現したりするために必要な語句の量を増すとともに、語句や語彙の構造や特色、用法及び表記の仕方などを理解し、話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 【思考力・判断力・表現力等】 「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などについて叙述を基に的確に捉え、要旨や要点を把握している。 【学びに向かう力、人間性等】 現代の状況に関心を持ち、筆者が述べる内容を理解し、自分の考えを深め、今までの学習を生かして「自立」という観点から他者と話し合いをしたうえで、自分の考えをまとめようとしている。	教科書 P 1 9 3 ～ 2 0 1	第 6 回	7/15	第 1 0 ・ 1 1 回 「真の自立とは」	

令和 8 年度 東京都立砂川高等学校 通信教育実施計画

教 科	国語	レポート通数	6	担当者	藤井 浩太郎
科 目	現代の国語（後期）	必要面接指導時数／実施時数	2／1 2	対 象	全生徒
単位数	2	試験	後期末に実施		

教科書	新編 現代の国語（東京書籍）
学習書等	新編 現代の国語 学習書
その他	なし

○教科（ 国語 ） の目標

知識及び技能	国語に関する基礎的な知識を身につけ、文章の理解や表現に適切に活用することができる。
思考力・判断力・表現力等	読解や表現の過程において、情報を整理・比較・関連付けながら適切に判断し、自分の意見を形成・表現することができる。
学びに向かう力、人間性等	言葉を通して他者の考えや文化を理解しようとし、多様な価値観を尊重しながら自分の考えを形成しようとする態度を養う。

○科目（ 現代の国語 ）の目標

知識及び技能	思考力・判断力・表現力等	学びに向かう力、人間性等
実生活において求められる文章読解能力や文章作成能力を身につける。	自分の意見や考えを言語化し、的確に表現する能力を身につける。	言語を通じて他者と交流を深めようとする姿勢を養う。

○ 評価の方法

知識及び技能	思考力・判断力・表現力等	学びに向かう力、人間性等
添削課題の取り組み	添削課題の取り組み 面接指導の取り組み	添削課題の取り組み 面接指導の取り組み

※ 単位の修得は、定められた通数のレポートに合格し、必要面接指導時数を満たし、学期末の定期試験を受験した上で、各観点の目標の達成状況が十分と判断されれば認められる。各観点の達成状況は上記の評価に基づいて評価する。

○年間指導計画

月	単元	単元の具体的な指導目標	教科書・学習書 該当ページ	添削 課題	提出 期限	面接指導	メディア利用 (NHK高校講座)
5	自己を見つめる	【知識及び技能】 文・話・文章の効果的な組み立て方や接続の仕方について理解している。 【思考力・判断力・表現力等】 「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などについて叙述を基に的確に捉え、要旨や要点を把握している。 【学びに向かう力、人間性等】 粘り強く筆者の主張の要旨を捉え、今までの学習を生かして自分の興味・関心を確認し、考えをまとめ、伝えようとしている。	教科書 P 1 2 ～ 1 7	第 1 回	10/7	第 1 回 「ルリボシカミキリの青」 第 2 回 「水の東西」	
5	他者に出会う	【知識及び技能】 言葉には、認識や思考を支える働きがあることを理解している。 【思考力・判断力・表現力等】 「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などについて叙述を基に的確に捉え、要旨や要点を把握している。 【学びに向かう力、人間性等】 比較を通じて粘り強く「東西」の文化の差異への理解を深め、自分の興味や関心を他者に伝えようとしている。	教科書 P 3 3 ～ 3 8	第 2 回	10/21	第 2 回 「水の東西」 第 3 回 「〇〇の東西」で意見文を書こう	
6	言葉と生活 1	【知識及び技能】 図表や画像などには多くの情報やメッセージが込められていることを理解している。 【思考力・判断力・表現力等】 図表や画像の確認・比較を通して自分なりの意見をもち、適切にそれを表現している。 【学びに向かう力、人間性等】 図表に込められたメッセージを積極的に読み取り、自分の興味や関心を他者に伝えようとしている。	教科書 P 6 3 ～ 6 6	第 3 回	11/4	第 4 回 「グラフや写真の読み取り方」	

6	社会と関わる	【知識及び技能】 常用漢字の読みに慣れ、主な常用漢字を書き、文や文章の中で使っている。 【思考力・判断力・表現力等】 「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などについて叙述を基に的確に捉え、要旨や要点を把握している。 【学びに向かう力、人間性等】 筆者の体験談から筆者の思いを理解し、今までの学習を生かして職業について見聞きしたことを発表しようとしている。	教科書 P 1 0 0 ～ 1 0 5	第 4 回	11/18	第 5 回 「鍋洗いの日々」	
6 ・ 7	世界とつながる	【知識及び技能】 実社会において理解したり表現したりするために必要な語句の量を増すとともに、語句や語彙の構造や特色、用法及び表記の仕方などを理解し、話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 【思考力・判断力・表現力等】 「読むこと」において、目的に応じて、文章や図表などに含まれている情報を相互に関係づけながら、内容や書き手の意図を解釈したり、文章の構成や論理の展開などについて評価したりするとともに、自分の考えを深めている。 【学びに向かう力、人間性等】 粘り強く取り上げられた具体例の展開に注目しながら、筆者の「美しさの発見」についての価値観や主張を理解し、今までの学習を生かして「美しさ」を知るために必要な感受性の養い方について自分の考えを深め、話し合おうとしている。	教科書 P 1 5 2 ～ 1 5 9	第 5 回	12/2	第 8 ・ 9 回 「美しさの発見」	
7	未来に目を向ける	【知識及び技能】 実社会において理解したり表現したりするために必要な語句の量を増すとともに、語句や語彙の構造や特色、用法及び表記の仕方などを理解し、話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 【思考力・判断力・表現力等】 「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などについて叙述を基に的確に捉え、要旨や要点を把握している。 【学びに向かう力、人間性等】 現代の状況に関心を持ち、筆者が述べる内容を理解し、自分の考えを深め、今までの学習を生かして「自立」という観点から他者と話し合いをしたうえで、自分の考えをまとめようとしている。	教科書 P 1 9 3 ～ 2 0 1	第 6 回	12/16	第 1 0 ・ 1 1 回 「真の自立とは」	

令和 8 年度 東京都立砂川高等学校 通信教育実施計画

教 科	国語	レポート通数	6	担当者	大津 広海
科 目	言語文化（前期）	必要面接指導時数／実施時数	2／1 2	対 象	全生徒
単位数	2	試験	前期末に実施		

教科書	新編 言語文化（東京書籍）
学習書等	新編 言語文化 学習書
その他	なし

○教科（ 国語 ） の目標

知識及び技能	国語に関する基礎的な知識を身につけ、文章の理解や表現に適切に活用することができる。
思考力・判断力・表現力等	読解や表現の過程において、情報を整理・比較・関連付けながら適切に判断し、自分の意見を形成・表現することができる。
学びに向かう力、人間性等	言葉を通して他者の考えや文化を理解しようとし、多様な価値観を尊重しながら自分の考えを形成しようとする態度を養う。

○科目（ 言語文化 ）の目標

知識及び技能	思考力・判断力・表現力等	学びに向かう力、人間性等
多様な形式の文章を読み、理解するための知識及び技能を身につける。	多様な形式の文章を読み、自らの考えを伝える表現力を身につける。	多様な形式の文章に触れ、自身の考えや国語に対しての理解を深めようとする姿勢を養う。

○ 評価の方法

知識及び技能	思考力・判断力・表現力等	学びに向かう力、人間性等
添削課題の取り組み	添削課題の取り組み 面接指導の取り組み	添削課題の取り組み 面接指導の取り組み

※ 単位の修得は、定められた通数のレポートに合格し、必要面接指導時数を満たし、学期末の定期試験を受験した上で、各観点の目標の達成状況が十分と判断されれば認められる。各観点の達成状況は上記の評価に基づいて評価する。

○年間指導計画

月	単元	単元の具体的な指導目標	教科書・学習書 該当ページ	添削 課題	提出 期限	面接指導	メディア利用 (NHK高校講座)
4	随筆 「さくらさくら さくら」	【知識・技能】 文章の中で語句を使うことを通して語感を磨き語彙を豊かにしている。 【思考力・判断力・表現力等】 「読むこと」において文章の種類を踏まえて、内容や構成、展開などについて叙述を基に的確に捉えている。 【主体的に学びに向かう姿勢】 日本独自の桜に対する感性について理解を深め、本文や引用歌の考察を踏まえながら筆者の桜への思いを整理しようとしている。	教科書 P 1 0 ～ 1 8	第 1 回	5/13	第 1 回	
5	古文の基礎知識	【知識及び技能】 我が国の言語文化に特徴的な語句や表現に触れ、語感を磨き語彙を豊かにしている。 【思考力・判断力・表現力等】 「読むこと」において文章の種類を踏まえて、内容や構成、展開などについて叙述を基に的確に捉えている。 【学びに向かう力、人間性等】 進んで音読して古典の世界に親しみ、古文のリズムや調子を感じ取ろうとしている。	教科書 P 1 1 8 ～ 1 2 1	第 2 回	5/20	第 2 回	
5	古文 『宇治拾遺物語』 『伊勢物語』 『枕草子』	【知識及び技能】 我が国の言語文化に特徴的な語句や表現に触れ、語感を磨き語彙を豊かにしている。 【思考力・判断力・表現力等】 「読むこと」において文章の種類を踏まえて、内容や構成、展開などについて叙述を基に的確に捉えている。 【学びに向かう力、人間性等】 進んで音読して古典の世界に親しみ、古文のリズムや調子を感じ取ろうとしている。	教科書 P 1 3 8 ～ 1 4 1	第 3 回	6/3	第 3 回・第 4 回・第 5 回	

6	漢文の基礎知識	【知識・技能】 我が国の言語文化の特質や我が国の文化と外国の文化との関係について理解している。 【思考力・判断力・表現力等】 「読むこと」において文章の種類を踏まえて、内容や構成、展開などについて叙述を基に的確に捉えている。 【主体的に学びに向かう姿勢】 漢文の特色や訓読のきまりを進んで理解し、広い視野で古典を学ぶ意味について考えを持とうとしている。	教科書 P 2 1 0 ～ 2 1 7	第 4 回	6/17	第 6 回 ・ 第 7 回	
6	漢文 「故事成語」 『論語』	【知識・技能】 我が国の言語文化の特質や我が国の文化と外国の文化との関係について理解している。 【思考力・判断力・表現力等】 「読むこと」において文章の種類を踏まえて、内容や構成、展開などについて叙述を基に的確に捉えている。 【主体的に学びに向かう姿勢】 漢文の特色や訓読のきまりを進んで理解し、広い視野で古典を学ぶ意味について考えを持とうとしている。	教科書 P 2 2 8 ～ 2 3 1 P 2 4 6 ～ 2 4 8	第 5 回	7/1	第 8 ・ 9 回	
7	漢文 漢詩	【知識・技能】 我が国の言語文化の特質や我が国の文化と外国の文化との関係について理解している。 【思考力・判断力・表現力等】 「読むこと」において文章の種類を踏まえて、内容や構成、展開などについて叙述を基に的確に捉えている。 【主体的に学びに向かう姿勢】 漢文の特色や訓読のきまりを進んで理解し、広い視野で古典を学ぶ意味について考えを持とうとしている。	教科書 P 1 9 3 ～ 2 0 1	第 5 回	7/1	第 1 0 回	
7	小説 『羅生門』	【知識・技能】 文章の中で語句を使うことを通して語感を磨き語彙を豊かにしている。 【思考力・判断力・表現力等】 「読むこと」において文章の種類を踏まえて、内容や構成、展開などについて叙述を基に的確に捉えている。 【主体的に学びに向かう姿勢】 主体的に物語を読み、登場人物の心情を読み取ろうとしている。	教科書 P 7 6 ～ 9 6	第 6 回	7/15	第 1 1 回 ・ 第 1 2 回	

令和8年度 東京都立砂川高等学校 通信教育実施計画

教 科	国語	レポート通数	6	担当者	大津 広海
科 目	言語文化（後期）	必要面接指導時数／実施時数	2／12	対 象	全生徒
単位数	2	試験	後期末に実施		

教科書	新編 言語文化（東京書籍）
学習書等	新編 言語文化 学習書
その他	なし

○教科（国語）の目標

知識及び技能	国語に関する基礎的な知識を身につけ、文章の理解や表現に適切に活用することができる。
思考力・判断力・表現力等	読解や表現の過程において、情報を整理・比較・関連付けながら適切に判断し、自分の意見を形成・表現することができる。
学びに向かう力、人間性等	言葉を通して他者の考えや文化を理解しようとし、多様な価値観を尊重しながら自分の考えを形成しようとする態度を養う。

○科目（言語文化）の目標

知識及び技能	思考力・判断力・表現力等	学びに向かう力、人間性等
多様な形式の文章を読み、理解するための知識及び技能を身につける。	多様な形式の文章を読み、自らの考えを伝える表現力を身につける。	多様な形式の文章に触れ、自身の考えや国語に対しての理解を深めようとする姿勢を養う。

○ 評価の方法

知識及び技能	思考力・判断力・表現力等	学びに向かう力、人間性等
添削課題の取り組み	添削課題の取り組み 面接指導の取り組み	添削課題の取り組み 面接指導の取り組み

※ 単位の修得は、定められた通数のレポートに合格し、必要面接指導時数を満たし、学期末の定期試験を受験した上で、各観点の目標の達成状況が十分と判断されれば認められる。各観点の達成状況は上記の評価に基づいて評価する。

○年間指導計画

月	単元	単元の具体的な指導目標	教科書・学習書 該当ページ	添削 課題	提出 期限	面接指導	メディア利用 (NHK高校講座)
9	随筆 「さくらさくら さくら」	【知識及び技能】 文・話・文章の効果的な組み立て方や接続の仕方について理解している。 【思考力・判断力・表現力等】 「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などについて叙述を基に的確に捉え、要旨や要点を把握している。 【学びに向かう力、人間性等】 粘り強く筆者の主張の要旨を捉え、今までの学習を生かして自分の興味・関心を確認し、考えをまとめ、伝えようとしている。	教科書 P10～18	第1回	10/7	第1回	
10	古文の基礎知識	【知識及び技能】 言葉には、認識や思考を支える働きがあることを理解している。 【思考力・判断力・表現力等】 「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などについて叙述を基に的確に捉え、要旨や要点を把握している。 【学びに向かう力、人間性等】 比較を通じて粘り強く「東西」の文化の差異への理解を深め、自分の興味や関心を他者に伝えようとしている。	教科書 P118～121	第2回	10/21	第2回	
10	古文 『宇治拾遺物語』 『伊勢物語』 『枕草子』	【知識及び技能】 図表や画像などには多くの情報やメッセージが込められていることを理解している。 【思考力・判断力・表現力等】 図表や画像の確認・比較を通して自分なりの意見をもち、適切にそれを表現している。 【学びに向かう力、人間性等】 図表に込められたメッセージを積極的に読み取り、自分の興味や関心を他者に伝えようとしている。	教科書 P138～141	第3回	11/4	第3回・第4回・第5回	

11	漢文の基礎知識	【知識・技能】 我が国の言語文化の特質や我が国の文化と外国の文化との関係について理解している。 【思考力・判断力・表現力等】 「読むこと」において文章の種類を踏まえて、内容や構成、展開などについて叙述を基に的確に捉えている。 【主体的に学びに向かう姿勢】 漢文の特色や訓読のきまりを進んで理解し、広い視野で古典を学ぶ意味について考えを持とうとしている。	教科書 P 2 1 0 ～ 2 1 7	第 4 回	11/18	第 6 回 ・ 第 7 回	
11	漢文 「故事成語」 『論語』	【知識・技能】 我が国の言語文化の特質や我が国の文化と外国の文化との関係について理解している。 【思考力・判断力・表現力等】 「読むこと」において文章の種類を踏まえて、内容や構成、展開などについて叙述を基に的確に捉えている。 【主体的に学びに向かう姿勢】 漢文の特色や訓読のきまりを進んで理解し、広い視野で古典を学ぶ意味について考えを持とうとしている。	教科書 P 2 2 8 ～ 2 3 1 P 2 4 6 ～ 2 4 8	第 5 回	12/2	第 8 ・ 9 回	
12	漢文 漢詩	【知識・技能】 我が国の言語文化の特質や我が国の文化と外国の文化との関係について理解している。 【思考力・判断力・表現力等】 「読むこと」において文章の種類を踏まえて、内容や構成、展開などについて叙述を基に的確に捉えている。 【主体的に学びに向かう姿勢】 漢文の特色や訓読のきまりを進んで理解し、広い視野で古典を学ぶ意味について考えを持とうとしている。	教科書 P 1 9 3 ～ 2 0 1	第 6 回	12/16	第 1 0 回	
12	小説 『羅生門』	【知識・技能】 文章の中で語句を使うことを通して語感を磨き語彙を豊かにしている。 【思考力・判断力・表現力等】 「読むこと」において文章の種類を踏まえて、内容や構成、展開などについて叙述を基に的確に捉えている。 【主体的に学びに向かう姿勢】 主体的に物語を読み、登場人物の心情を読み取ろうとしている。	教科書 P 7 6 ～ 9 6			第 1 1 回 ・ 第 1 2 回	

令和 8 年度 東京都立砂川高等学校 通信教育実施計画

教 科	国語	レポート通数	1 2	担当者	大津 広海
科 目	論理国語	必要面接指導時数／実施時数	4 ／ 2 4	対 象	主に 2 年次相当以上の生徒
単位数	4	試験	後期末に 1 回		

教科書	新編論理国語（東京書籍）
学習書等	新編論理国語 学習書
その他	なし

○教科（ 国語 ） の目標

知識及び技能	国語に関する基礎的な知識を身につけ、文章の理解や表現に適切に活用することができる。
思考力・判断力・表現力等	読解や表現の過程において、情報を整理・比較・関連付けながら適切に判断し、自分の意見を形成・表現することができる。
学びに向かう力、人間性等	言葉を通して他者の考えや文化を理解しようとし、多様な価値観を尊重しながら自分の考えを形成しようとする態度を養う。

○科目（ 論理国語 ）の目標

知識及び技能	思考力・判断力・表現力等	学びに向かう力、人間性等
実生活を豊かにする文章読解能力や文章作成能力を身につける。	自分の思考や意見を的確に言語化し、他者に分かりやすく伝えることができるようになる。	言語を通じて他者と交流を深めようとする姿勢を養う。

○ 評価の方法

知識及び技能	思考力・判断力・表現力等	学びに向かう力、人間性等
添削課題の取り組み	添削課題の取り組み 面接指導の取り組み	添削課題の取り組み 面接指導の取り組み

※ 単位の修得は、定められた通数のレポートに合格し、必要面接指導時数を満たし、学期末の定期試験を受験した上で、各観点の目標の達成状況が十分と判断されれば認められる。各観点の達成状況は上記の評価に基づいて評価する。

○年間指導計画

月	単元	単元の具体的な指導目標	教科書・学習書 該当ページ	添削 課題	提出 期限	面接指導	メディア利用 (NHK高校講座)
5	広がる風景 「対話とは何か」 「世界をつくり替えるために」	【知識及び技能】 文や文章の効果的な組み立て方や接続の仕方について理解を深めている。 【思考力、判断力、表現力等】 文章の構成や論理の展開、表現の仕方について、書き手の意図との関係において多面的・多角的な視点から評価している。 【学びに向かう力、人間性等】 自分の生活におけるコミュニケーションのあり方を振り返ってまとめようとしている。	教科書 P 8 ～ 2 2	第 1 回	5/13	第 1 ・ 2 回	論理国語 第 6 ～ 8 回 「対話とは何か」
5	考える手がかり 『ふしぎ』ということ」	【知識及び技能】 文や文章の効果的な組み立て方や接続の仕方について理解を深めている。 【思考力、判断力、表現力等】 文章の構成や論理の展開、表現の仕方について、書き手の意図との関係において多面的・多角的な視点から評価している。 【学びに向かう力、人間性等】 具体例を通して筆者が述べようとしている考えを読み取り、筆者の考える「物語」の捉え方を理解しようとしている。	教科書 P 3 7 ～ 4 3	第 2 回	5/20	第 3 回	
6	人間と知性 「学ぶことと人間の知恵」	【知識及び技能】 文や文章の効果的な組み立て方や接続の仕方について理解を深めている。 【思考力、判断力、表現力等】 文章の構成や論理の展開、表現の仕方について、書き手の意図との関係において多面的・多角的な視点から評価している。 【学びに向かう力、人間性等】 論理の展開を捉えて筆者の考えを理解し、人間の思考や学ぶことの意義についてコンピュータと比較しつつ自分の考えを整理しようとしている。	教科書 P 5 6 ～ 6 5	第 3 回	6/3	第 4 ・ 5 回	論理国語 第 1 5 ～ 1 9 回 「人間と知性」

6	現実の名で 「思考の肺活量」 「安心について」	【知識及び技能】 文や文章の効果的な組み立て方や接続の仕方について理解を深めている。 【思考力、判断力、表現力等】 文章の構成や論理の展開、表現の仕方について、書き手の意図との関係において多面的・多角的な視点から評価している。 【学びに向かう力、人間性等】 粘り強く比喻によって表現された筆者の主張を読み取り、学習課題に沿って筆者の述べる「思考」のあるべき姿について理解を深めようとしている。	教科書 P 7 6 ～ 9 1	第 4 回	6/17	第 7 ・ 8 回	
6 ・ 7	ものの見方 「弱肉強食は自然の摂理か」 「複数の『わたし』」	【知識及び技能】 文や文章の効果的な組み立て方や接続の仕方について理解を深めている。 【思考力、判断力、表現力等】 文章の構成や論理の展開、表現の仕方について、書き手の意図との関係において多面的・多角的な視点から評価している。 【学びに向かう力、人間性等】 筆者の提示する問題や根拠を学習の見通しをもって捉え、文章の論理展開や提示された資料をもとに筆者の主張を的確に理解しようとしている。	教科書 P 1 0 2 ～ 1 2 1	第 5 回	7/1	第 9 回	
7	働くよろこび 「はじめに『言葉』がある」 「楽に働くこと、楽しく働くこと」	【知識及び技能】 文や文章の効果的な組み立て方や接続の仕方について理解を深めている。 【思考力、判断力、表現力等】 文章の構成や論理の展開、表現の仕方について、書き手の意図との関係において多面的・多角的な視点から評価している。 【学びに向かう力、人間性等】 筆者が述べる「ファッション」と「言葉」の関係を捉え、今までの学習を生かして「働くこと」と「言葉」の関わりについて自分の考えをまとめようとしている。	教科書 P 1 2 4 ～ 1 3 7	第 6 回	7/15	第 1 0 ・ 1 1 回	
9 ・ 1 0	時代をひらく 「最初のペンギン」	【知識及び技能】 文や文章の効果的な組み立て方や接続の仕方について理解を深めている。 【思考力、判断力、表現力等】 文章の構成や論理の展開、表現の仕方について、書き手の意図との関係において多面的・多角的な視点から評価している。 【学びに向かう力、人間性等】 筆者の考えを読み取り、今までの学習を生かして自分の経験を振り返り、これからの生き方について考えようとしている。	教科書 P 1 6 8 ～ 1 7 5	第 7 回	10/7	第 1 3 ・ 1 4 回	論理国語 第 2 0 ～ 2 4 回 「戦争と語り」
1 0	新しい視点から 「物語の外から」 「カフェの開店準備」	【知識及び技能】 文や文章の効果的な組み立て方や接続の仕方について理解を深めている。 【思考力、判断力、表現力等】 文章の構成や論理の展開、表現の仕方について、書き手の意図との関係において多面的・多角的な視点から評価している。 【学びに向かう力、人間性等】 筆者が述べる「自己」と「物語」の関係を捉え、「語る」ことの本質について自分の体験と結びつけながら考えを深めようとしている。	教科書 P 1 8 6 ～ 1 9 9	第 8 回	10/21	第 1 5 回	
1 1	科学と人間 「鏡としてのアンドロイド」 「ロボットが隣人になるとき」	【知識及び技能】 文や文章の効果的な組み立て方や接続の仕方について理解を深めている。 【思考力、判断力、表現力等】 文章の構成や論理の展開、表現の仕方について、書き手の意図との関係において多面的・多角的な視点から評価している。 【学びに向かう力、人間性等】 話題に注意して文章を読み、筆者の研究を踏まえた人間に対する考えを理解したうえで、自分の意見を持つようとしている。	教科書 P 2 1 0 ～ 2 2 7	第 9 回	11/4	第 1 6 ・ 1 7 回	
1 1	豊かな認識 「言葉は『ものの名前』ではない」 「科学的『発見』とは」	【知識及び技能】 文や文章の効果的な組み立て方や接続の仕方について理解を深めている。 【思考力、判断力、表現力等】 文章の構成や論理の展開、表現の仕方について、書き手の意図との関係において多面的・多角的な視点から評価している。 【学びに向かう力、人間性等】 粘り強く具体例をもとに言語と認識の関係についての筆者の主張を読み取り、言葉の働きについて自分の考えを持つようとしている。	教科書 P 2 3 2 ～ 2 4 8	第 1 0 回	11/18	第 1 8 回	論理国語 第 6 3 ～ 6 5 回 「豊かな認識」

1 2	知のゆくえ 「知識における作者性と構造的性」 「もう一つの知性」	【知識及び技能】 文や文章の効果的な組み立て方や接続の仕方について理解を深めている。 【思考力、判断力、表現力等】 文章の構成や論理の展開、表現の仕方について、書き手の意図との関係において多面的・多角的な視点から評価している。 【学びに向かう力、人間性等】 筆者の述べる「ネット情報」と「本」の違いを読み取り、「情報」と「知識」について理解を深めたうえで、自身の情報の扱い方を振り返り、適切な情報の捉え方について考えをまとめようとしている。	教科書 P 2 6 2 ～ 2 7 9	第 1 1 回	12/2	第 1 9 ・ 2 0 回	
1 2	明日をみつめて 「ホンモノのおカネの作り方」 「未来のありか」	【知識及び技能】 文や文章の効果的な組み立て方や接続の仕方について理解を深めている。 【思考力、判断力、表現力等】 文章の構成や論理の展開、表現の仕方について、書き手の意図との関係において多面的・多角的な視点から評価している。 【学びに向かう力、人間性等】 筆者の問題提起と結論の主旨を具体例から読み取り、学習課題に沿って抽象的な「貨幣」というものの本質について、経済の仕組みとともに理解を深め、話し合おうとしている。	教科書 P 2 8 2 ～ 3 0 1	第 1 2 回	12/16	第 2 1 ・ 2 2 回	

令和 8 年度 東京都立砂川高等学校 通信教育実施計画

教 科	国語	レポート通数	1 2	担当者	藤井 浩太郎
科 目	国語表現	必要面接指導時数／実施時数	4 ／ 2 4	対 象	主に 2 年次相当以上の生徒
単位数	4	試験	課題として実施		

教科書	国語表現（大修館書店）
学習書等	同 上
その他	なし

○教科（ 国語 ） の目標

知識及び技能	国語に関する基礎的な知識を身につけ、文章の理解や表現に適切に活用することができる。
思考力・判断力・表現力等	読解や表現の過程において、情報を整理・比較・関連付けながら適切に判断し、自分の意見を形成・表現することができる。
学びに向かう力、人間性等	言葉を通して他者の考えや文化を理解しようとし、多様な価値観を尊重しながら自分の考えを形成しようとする態度を養う。

○科目（ 国語表現 ）の目標

知識及び技能	思考力・判断力・表現力等	学びに向かう力、人間性等
基本的な文法や言葉遣いを身につけ、状況に応じて適切に使い分けることができるようになる。	自分の思考や意見を的確に言語化し、他者に分かりやすく伝えることができるようになる。	言語活動を積極的に行い、自分の意見を発信したり他者の意見に耳を傾けようとしている。

○ 評価の方法

知識及び技能	思考力・判断力・表現力等	学びに向かう力、人間性等
添削課題の取り組み	添削課題の取り組み 面接指導の取り組み	添削課題の取り組み 面接指導の取り組み

※ 単位の修得は、定められた通数のレポートに合格し、必要面接指導時数を満たし、学期末の定期試験を受験した上で、各観点の目標の達成状況が十分と判断されれば認められる。各観点の達成状況は上記の評価に基づいて評価する。

○年間指導計画

月	単元	単元の具体的な指導目標	教科書・学習書 該当ページ	添削 課題	提出 期限	面接指導	メディア利用 (NHK高校講座)
5	言葉と表記①	【知識及び技能】 ・言葉には、自己と他者の相互理解を深める働きがあることを理解し、言葉や表記の大切さを理解している 【思考力、判断力、表現力等】 ・「書くこと」において、自分の思いや考えを明確にし、事象を的確に描写したり説明したりするための言葉と表記を正確に判断して、表現のしかたを工夫している。 【学びに向かう力、人間性等】 ・正しい表記や語彙を豊かにすることについて積極的に取り組もうとしている。	教科書 P 1 2 ～ 1 5	第 1 回	5/13	第 1 ・ 2 回	2 1 ～ 2 3 回 「言葉を届ける」
5	言葉と表記②	【知識及び技能】 ・言葉には、自己と他者の相互理解を深める働きがあることを理解し、言葉や表記の大切さを理解している 【思考力、判断力、表現力等】 ・「書くこと」において、自分の思いや考えを明確にし、事象を的確に描写したり説明したりするための言葉と表記を正確に判断して、表現のしかたを工夫している。 【学びに向かう力、人間性等】 ・正しい表記や語彙を豊かにすることについて積極的に取り組もうとしている。	教科書 P 1 5 ～ 1 7	第 2 回	5/20	第 3 回	
6	言葉と表記③	【知識及び技能】 ・言葉には、自己と他者の相互理解を深める働きがあることを理解し、言葉や表記の大切さを理解している 【思考力、判断力、表現力等】 ・「書くこと」において、自分の思いや考えを明確にし、事象を的確に描写したり説明したりするための言葉と表記を正確に判断して、表現のしかたを工夫している。 【学びに向かう力、人間性等】 ・正しい表記や語彙を豊かにすることについて積極的に取り組もうとしている。	教科書 P 1 8 ～ 2 1	第 3 回	6/3	第 4 ・ 5 回	

6	わかりやすい文を書く	【知識及び技能】 ・話し言葉と書き言葉の特徴や役割、表現の特色について理解し、適切に使い分けしている。 【思考力、判断力、表現力等】 ・「書くこと」において、事象を的確に描写したり説明したりするために、相手に応じた言葉遣いを的確に使い分けしている。 【学びに向かう力、人間性等】 ・練習問題を解くことで、わかりやすい文にする学習に積極的に取り組もうとしている。	教科書P 2 2～2 3	第4回	6/17	第7・8回	2～6回 「文章表現の基礎」
6・7	小論文とは何か	【知識及び技能】 ・小論文の特徴、構成や展開のしかたなどについて理解を深めている。 【思考力、判断力、表現力等】 ・「書くこと」において、読み手の同意が得られるよう、適切な根拠を効果的に用いて論理の展開を考えるなど、文章の構成や展開を工夫している。 【学びに向かう力、人間性等】 ・小論文と感想文の違いをふまえ、小論文を書くことに関心をもち、意欲的に取り組もうとしている。	教科書P 5 4～6 1	第5回	7/1	第9回	
7	テーマ型小論文の実際	【知識及び技能】 ・「書くこと」において、目的や意図に応じて発想を広げるための方法を理解し、情報の組み合わせなどを工夫して、伝えたいことを明確にしている。 【思考力、判断力、表現力等】 ・「書くこと」において、読み手の同意が得られるよう、発想を広げたことをふまえて、適切な根拠を効果的に用いるとともに、反論などを想定して論理の展開を考えるなど、文章の構成や展開を工夫している。 【学びに向かう力、人間性等】 ・与えられたテーマから発想を広げて小論文を書く活動に興味をもち、意欲的に取り組もうとしている。	教科書7 0～7 3	第6回	7/15	第1 0・1 1回	
9・1 0	敬語	【知識及び技能】 ・話し言葉と書き言葉の特徴や役割、表現の特色について理解し、適切に使い分けしている。 【思考力、判断力、表現力等】 ・「書くこと」において、事象を的確に描写したり説明したりするために、相手に応じた言葉遣いを的確に使い分けしている。 【学びに向かう力、人間性等】 ・相手に応じた言葉を使い分けることについて、積極的に取り組もうとしている。	教科書 P 2 1・2 3 2・2 3 3	第7回	10/7	第1 3・1 4回	1 2～1 4回 「人とつながる言葉」
1 0	絵や写真を見て書く	【知識及び技能】 ・説明の順序や5 W 1 H、比喩を用いた説明など、相手に伝わるように書く文章について理解を深めている。 【思考力、判断力、表現力等】 ・「書くこと」において、伝えたい情報を整理し順序立てて、事象を的確に描写・説明するなど、表現のしかたを工夫している。 【学びに向かう力、人間性等】 ・絵や写真を文章で説明することに興味をもち、相手に伝わるように書く練習に意欲的に取り組もうとしている。	教科書P 4 2～4 5	第8回	10/21	第1 5回	
1 1	通信文を書き分ける	【知識及び技能】 ・書き言葉の特徴や役割、表現の特色、通信文ごとの形式の違いについて理解を深め、伝え合う目的や場面、相手、手段に応じた適切な表現や言葉遣いを理解し、使い分けしている。 【思考力、判断力、表現力等】 ・「書くこと」において、自分の思いや考えを明確にし、事象を的確に描写したり説明したりするなど、表現のしかたを工夫している。 【学びに向かう力、人間性等】 ・さまざまな通信文の使い分けや、手紙の書き方に興味をもち、意欲的に学習に取り組もうとしている。	教科書 P 1 2 8～1 3 3	第9回	11/4	第1 6・1 7回	3 6～3 8回 「メディア・リテラシー」

1 1	言葉で遊ぶ	【知識及び技能】 ・自分の思いや考えを多彩に表現するために必要な語句の量を増し、言葉遊びの中で使うことをとおして、語感を磨き語彙を豊かにしている。 【思考力、判断力、表現力等】 ・「書くこと」において、目的や意図に応じて適切な題材を決め、語句や表現の組み合わせなどを工夫して、伝えたいことを明確にしている。 【学びに向かう力、人間性等】 ・さまざまな言葉遊びに興味をもち、意欲的に活動に取り組もうとしている。	教科書 P 1 8 6 ～ 1 9 1	第 1 0 回	11/18	第 1 8 回	
1 2	自己を見つめる	【知識及び技能】 ・言葉には、自己と他者の相互理解を深める働きがあることを理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 ・「話すこと・聞くこと」において、目的や場に応じて、自分に関わる事柄の中から話題を決め、他者と話し合いながら情報を収集、整理して、伝え合う内容を検討している。 【学びに向かう力、人間性等】 ・自分のこれまでの人生を振り返ってまとめる活動に興味をもち、意欲的に取り組もうとしている。	教科書 P 1 1 8 ～ 1 2 3	第 1 1 回	12/2	第 1 9 ・ 2 0 回	
1 2	こちら悩み事相談室	【知識及び技能】 ・「話すこと・聞くこと」において、適切な根拠を効果的に用いるとともに、話の構成や展開を工夫している。 【思考力、判断力、表現力等】 ・「話すこと・聞くこと」において、自分の考えと比較しながら聞き、聞き取った情報を吟味して自分の考えを広げたり深めたりしている。 【学びに向かう力、人間性等】 ・模擬裁判の活動に意欲的に取り組もうとしている。	教科書 P 2 2 6 ・ 2 2 7	第 1 2 回	12/16	第 2 1 ・ 2 2 回	

令和８年度 東京都立砂川高等学校 通信教育実施計画

教 科	国語	レポート通数	6	担当者	藤井 浩太郎 、 大津 広海
科 目	国語ベーシック	必要面接指導時数／実施時数	2／8	対 象	言語文化を履修中の生徒
単位数	2	試験	課題として実施		

教科書	新編 言語文化（東京書籍）
学習書等	新編 言語文化 学習書
その他	なし

○教科（ 国語 ） の目標

知識及び技能	国語に関する基礎的な知識を身につけ、文章の理解や表現に適切に活用することができる。
思考力・判断力・表現力等	読解や表現の過程において、情報を整理・比較・関連付けながら適切に判断し、自分の意見を形成・表現することができる。
学びに向かう力、人間性等	言葉を通して他者の考えや文化を理解しようとし、多様な価値観を尊重しながら自分の考えを形成しようとする態度を養う。

○科目（ 国語ベーシック ）の目標

知識及び技能	思考力・判断力・表現力等	学びに向かう力、人間性等
多様な文章や表現を読み解くために必要な知識、技能を身につける。	多様な文章や表現に関する自分の考えを適切に発信する力を身につける。	多様な文章や表現に触れて、それらを通して自分の考えを積極的に深めていく姿勢を養う。

○ 評価の方法

知識及び技能	思考力・判断力・表現力等	学びに向かう力、人間性等
添削課題の取り組み	添削課題の取り組み 面接指導の取り組み	添削課題の取り組み 面接指導の取り組み

※ 単位の修得は、定められた通数のレポートに合格し、必要面接指導時数を満たし、学期末の定期試験を受験した上で、各観点の目標の達成状況が十分と判断されれば認められる。各観点の達成状況は上記の評価に基づいて評価する。

○年間指導計画

月	単元	単元の具体的な指導目標	教科書・学習書 該当ページ	添削 課題	提出 期限	面接指導	メディア利用 (NHK高校講座)
5	随筆 「さくらさくら さくら」	【知識・技能】 文章の中で語句を使うことを通して語感を磨き語彙を豊かにしている。 【思考力・判断力・表現力等】 「読むこと」において文章の種類を踏まえて、内容や構成、展開などについて叙述を基に的確に捉えている。 【主体的に学びに向かう姿勢】 日本独自の桜に対する感性について理解を深め、本文や引用歌の考察を踏まえながら筆者の桜への思いを整理しようとしている。	教科書P10～18	第1回	5/13	第1・2回	
5	古文に親しむ	【知識・技能】 我が国の言語文化に特徴的な語句や表現に触れ、語感を磨き語彙を豊かにしている。 【思考力・判断力・表現力等】 「読むこと」において文章の種類を踏まえて、内容や構成、展開などについて叙述を基に的確に捉えている。 【主体的に学びに向かう姿勢】 進んで音読して古典の世界に親しみ、古文のリズムや調子を感じ取ろうとしている。	教科書 P118～121	第2回	5/20	第3回	
6	古文 「児のそら寝」	【知識・技能】 我が国の言語文化に特徴的な語句や表現に触れ、語感を磨き語彙を豊かにしている。 【思考力・判断力・表現力等】 「読むこと」において文章の種類を踏まえて、内容や構成、展開などについて叙述を基に的確に捉えている。 【主体的に学びに向かう姿勢】 進んで歴史的仮名遣いについて理解し、説話のおもしろさを読み取ろうとしている。	教科書 P122～123	第3回	6/3	第4・5回	ベーシック国語 第9回「古文学習の魅力」 10回「古文・歴史的仮名遣い」 第22回「古文～助動詞～」

6	古文学習のしるべ1（品詞、暦、方位など）	【知識・技能】 我が国の言語文化に特徴的な語句や表現に触れ、語感を磨き語彙を豊かにしている。 【思考力・判断力・表現力等】 「読むこと」において文章の種類を踏まえて、内容や構成、展開などについて叙述を基に的確に捉えている。 【主体的に学びに向かう姿勢】 古文特有の表現や価値観について進んで理解を深め、自らの考えを持とうとしている。	教科書 P 1 2 4～1 2 5、 1 3 6～1 3 7 巻末附録	第4回	6/17	第6回	第23回「古文を読む～枕草子～」
6・7	訓読の基本	【知識・技能】 我が国の言語文化の特質や我が国の文化と外国の文化との関係について理解している。 【思考力・判断力・表現力等】 「読むこと」において文章の種類を踏まえて、内容や構成、展開などについて叙述を基に的確に捉えている。 【主体的に学びに向かう姿勢】 漢文の特色や訓読のきまりを進んで理解し、広い視野で古典を学ぶ意味について考えを持とうとしている。	教科書 P 2 1 0～2 1 7	第5回	7/1	第7回	
7	故事成語	【知識・技能】 我が国の言語文化の特質や我が国の文化と外国の文化との関係について理解している。 【思考力・判断力・表現力等】 「読むこと」において文章の種類を踏まえて、内容や構成、展開などについて叙述を基に的確に捉えている。 【主体的に学びに向かう姿勢】 漢文の特色や訓読のきまりを進んで理解し、広い視野で古典を学ぶ意味について考えを持とうとしている。	教科書 P 2 2 8～2 3 3	第6回	7/15	第8回	